

指定解除台帳

整理番号	条2023-7	指定番号	管-224	所在地	名古屋市中川区福住町101番の一部
解除された年月日	令和8年7月9日				
解除された事由	土壌汚染の掘削除去				

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とします。

形質変更時届出管理区域台帳

名古屋市

整理番号	条 2023-7	指定年月日・指定番号	令和5年10月5日 管 - 224	所在地	名古屋市中川区福住町101番の一部	
調製・訂正年月日		令和5年10月5日（令和6年1月9日一部解除）				
形質変更時届出管理区域の概況		旧事務所			面積	当初指定時：205.8㎡ 一部解除後：105.8㎡
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壌汚染等調査の結果により指定された措置管理区域にあつては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類						
土壌汚染のおそれの把握、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染等調査又は自主調査の結果により指定された形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該省略の理由						
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置						
汚染の拡散の防止等の措置が講じられた形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該汚染の拡散の防止等の措置						
第53条の7第1号ウ若しくはエ又は第53条の16第4号に該当する区域にあつては、その旨						
形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	R5. 8. 8	砒素及びその化合物		含有量基準・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準		株式会社ダイセキ環境ソリューション
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壌搬出	管理汚染土壌の処理方法
	R5. 9. 1	R5. 11. 17	土壌汚染の除去（基準不適合土壌の掘削による除去）	土地所有者	有 ・無	浄化等処理
					有・無	
					有・無	
					有・無	

備考1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

備考2 「形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態

- 1 形質変更時届出管理区域の所在地
名古屋市中川区福住町 101番の一部
- 2 試料の採取を行った日
令和5年3月24日、5月30日、5月31日
- 3 調査結果
表のとおり
- 4 形質変更時届出管理区域及び試料採取位置図
図のとおり

表1 土壌ガス調査 単位: volppm

特定有害物質の種類	調査地点		定量下限値
	A区画	B区画	
	A-5	B-2	
クロロエチレン	不検出	不検出	0.1
四塩化炭素	不検出	不検出	0.1
1,2-ジクロロエタン	不検出	不検出	0.1
1,1-ジクロロエチレン	不検出	不検出	0.1
1,2-ジクロロエチレン	不検出	不検出	0.1
1,3-ジクロロプロペン	不検出	不検出	0.1
ジクロロメタン	不検出	不検出	0.1
テトラクロロエチレン	不検出	不検出	0.1
1,1,1-トリクロロエタン	不検出	不検出	0.1
1,1,2-トリクロロエタン	不検出	不検出	0.1
トリクロロエチレン	不検出	不検出	0.1
ベンゼン	不検出	不検出	0.05

備考 不検出とは定量下限値未満であることを示す。

表2 第二種特定有害物質の表層混合土壌分析結果(土壌溶出量) 単位: mg/l

特定有害物質の種類	調査地点		定量下限値	基準
	A区画	B区画		
	A-2,-3,-4,-5,-6 混合試料	B-1,-2,-4 混合試料		
カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.0003	0.003以下
六価クロム化合物	0.010	0.008	0.005	0.05以下
シアン化合物	不検出	不検出	0.1	検出されないこと
水銀及びその化合物	0.0005未満	0.0005未満	0.0005	0.0005以下
アルキル水銀化合物	不検出	不検出	0.0005	検出されないこと
セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001	0.01以下
鉛及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001	0.01以下
砒素及びその化合物	0.009	0.012	0.001	0.01以下
ふっ素及びその化合物	0.21	0.78	0.08	0.8以下
ほう素及びその化合物	0.05未満	0.05未満	0.05	1以下

備考1 不検出および検出されないことは定量下限値未満であることを示す。

備考2 網掛けは基準不適合を示す。

表3 第二種特定有害物質の表層混合土壌分析結果(土壌含有量) 単位: mg/kg

特定有害物質の種類	調査地点		定量下限値	基準
	A区画	B区画		
	A-2,-3,-4,-5,-6 混合試料	B-1,-2,-4 混合試料		
カドミウム及びその化合物	4未満	4未満	4	45以下
六価クロム化合物	10未満	10未満	10	250以下
シアン化合物	5未満	5未満	5	50以下
水銀及びその化合物	1未満	1未満	1	15以下
セレン及びその化合物	10未満	10未満	10	150以下
鉛及びその化合物	28	17	10	150以下
砒素及びその化合物	10未満	10未満	10	150以下
ふっ素及びその化合物	50未満	50未満	50	4,000以下
ほう素及びその化合物	20未満	20未満	20	4,000以下

表4 第三種特定有害物質の土壌分析結果 単位: mg/l

特定有害物質の種類	調査地点		定量下限値	基準
	A区画	B区画		
	A-2,-3,-4,-5,-6 混合試料	B-1,-2,-4 混合試料		
シマジン	0.0003未満	0.0003未満	0.0003	0.003以下
チオベンカルブ	0.002未満	0.002未満	0.002	0.02以下
チウラム	0.0006未満	0.0006未満	0.0006	0.006以下
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	不検出	不検出	0.0005	検出されないこと
有機りん化合物	不検出	不検出	0.1	検出されないこと

備考 不検出および検出されないことは定量下限値未満であることを示す。

表5 第二種特定有害物質の表層個別土壌分析結果(土壌溶出量) 単位: mg/l

特定有害物質の種類	調査地点			定量下限値	基準
	B区画				
	B-1	B-2	B-4		
砒素及びその化合物	0.014	0.005	0.013	0.001	0.01以下

備考 網掛けは基準不適合を示す。

表6 第二種特定有害物質の土壌分析結果(詳細調査) 単位: mg/l

特定有害物質の種類	砒素及びその化合物(溶出量)		定量下限値	基準
	B-1	B-4		
表層	0.014	0.013	0.005	0.01以下
0.6m		0.006		
1m	0.007	0.006		
2m	0.011	0.005		
2.25m	0.005			
2.5m	0.005未満			
3m	0.006			
4m	0.005未満			

備考1 網掛けは基準不適合を示す。

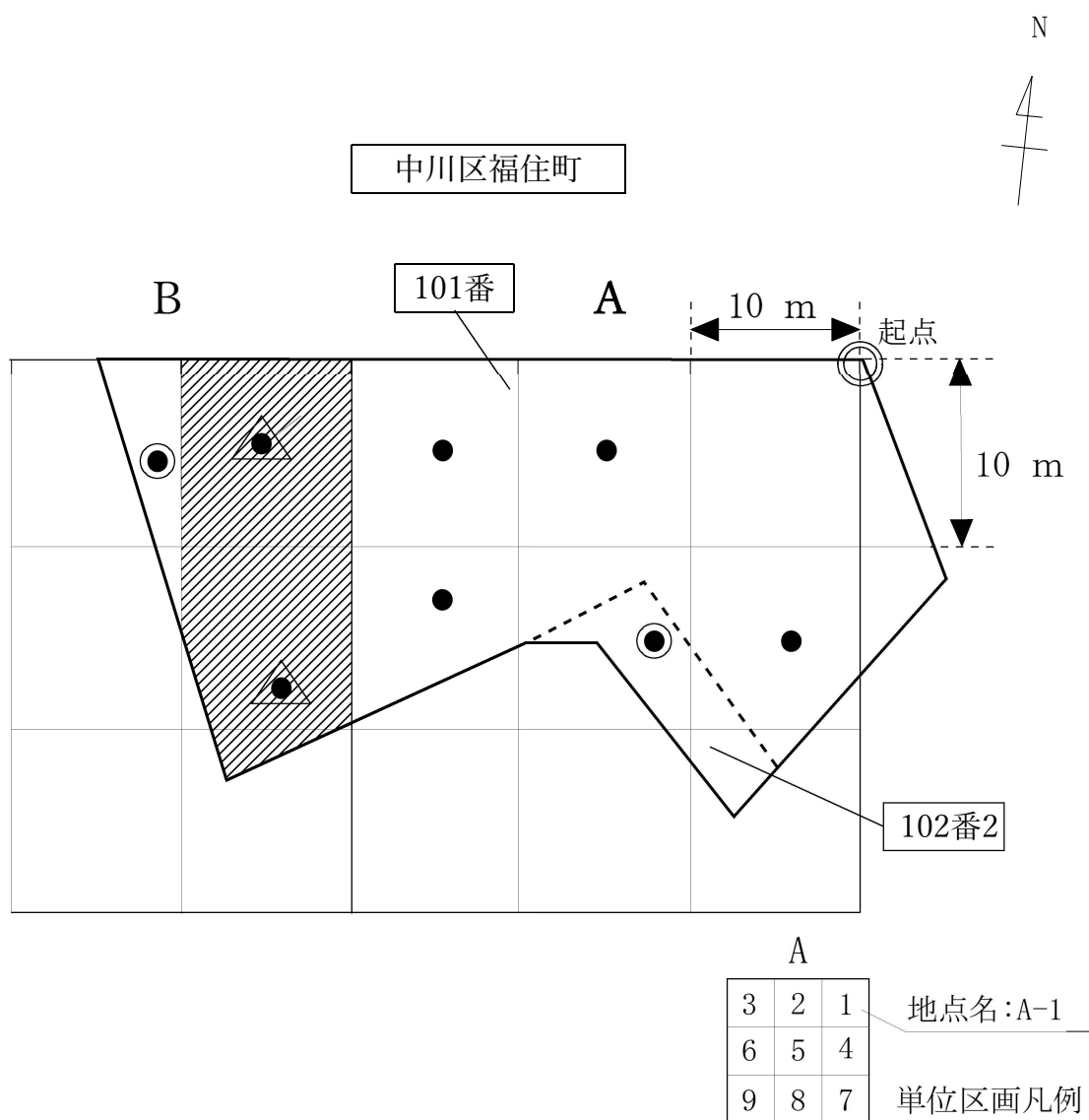
備考2 斜字は再掲を示す。

表7 地下水調査 単位: mg/l

特定有害物質の種類	砒素及びその化合物(地下水)		定量下限値	基準
	B-1	B-4		
砒素及びその化合物	0.005未満	0.11	0.005	0.01以下

備考 網掛けは基準不適合を示す。

図 形質変更時届出管理区域及び試料採取位置図



凡例

----- : 筆の境界

 : 調査対象地

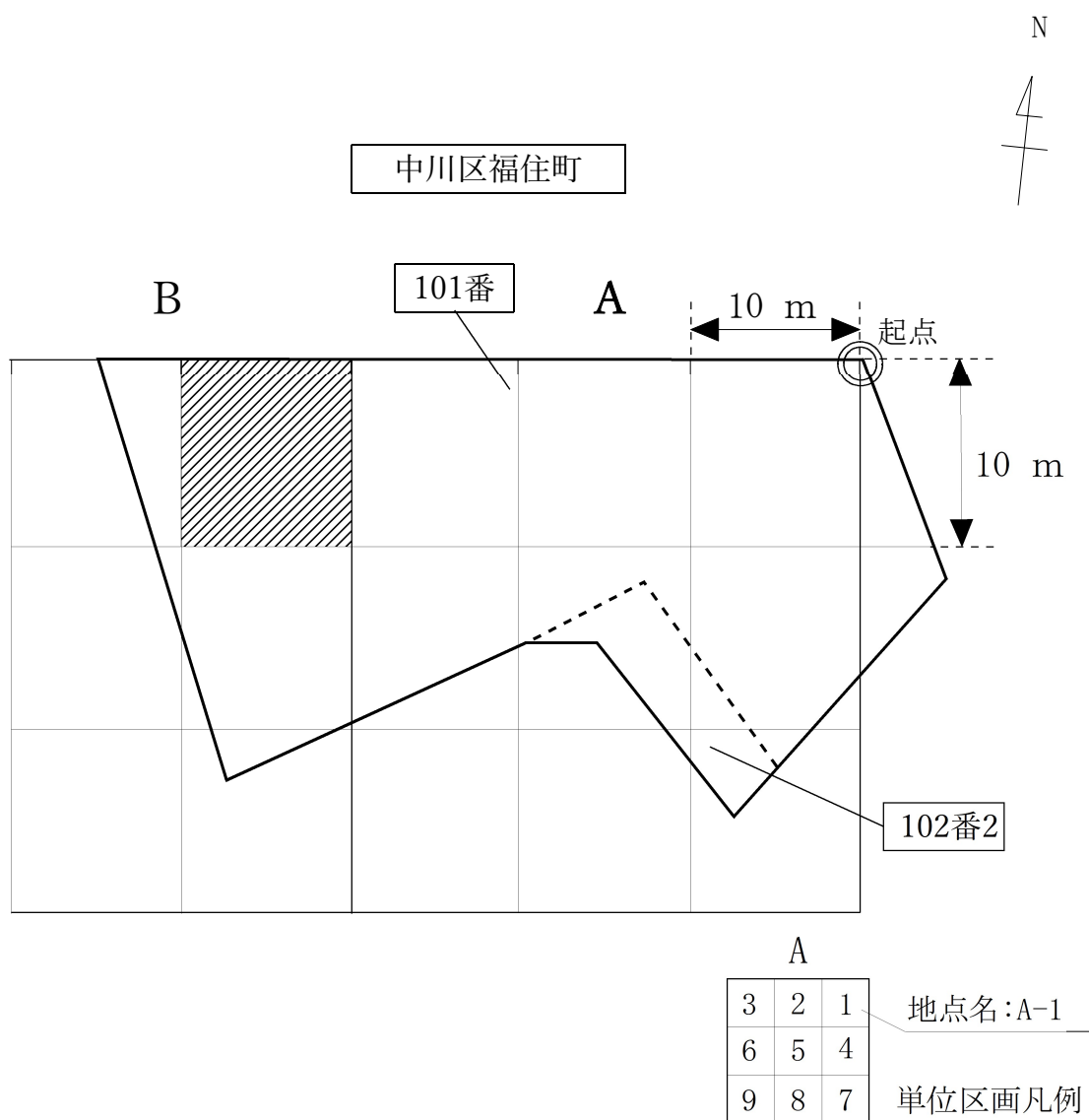
○ : 土壌ガス採取地点

● : 土壌試料採取地点

△ : 地下水試料採取地点

 : 形質変更時届出管理区域（砒素及びその化合物（土壌溶出量基準不適合））

図 形質変更時届出管理区域（令和6年1月一部解除）



凡例

----- : 筆の境界

 : 調査対象地

 : 形質変更時届出管理区域の指定を解除した区域（砒素及びその化合物（土壤溶出量基準不適合））